

# ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：約30項目

問題あり：3件

要確認：5件

問題なし：22件

## 詳細な検証結果

### 1. 固有名詞

#### 尾辻秀久（おつじ ひでひさ）

記載内容：「尾辻秀久（おつじ ひでひさ）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式ページおよびWikipediaで確認

#### 参議院議長の代数

記載内容：「第32代参議院議長」

検証結果：✗誤り

正しい情報：第33代参議院議長

根拠・出典：参議院公式の歴代議長一覧で確認

#### 参議院副議長の代数

記載内容：記載されていない

検証結果：△要確認

正しい情報：第28代参議院副議長

根拠・出典：参議院公式の歴代副議長一覧で確認

#### 出身地

記載内容：「鹿児島県生まれ」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式ページで「昭和15年10月2日鹿児島県に生まれ」と記載

### 2. 数値情報

#### 生年月日

記載内容：「1940年」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式ページで「昭和15年10月2日」、Wikipediaで「1940年10月2日」と記載

#### 年齢

記載内容：「80歳を超える高齢」

検証結果：✓正確

根拠・出典：1940年生まれで2025年時点では84歳

#### 参議院当選回数

記載内容：「6期在職」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式ページで「当選6回」と記載

### 参議院初当選年

記載内容：「1989年」

検証結果：△要確認

正しい情報：1989年は比例代表選挙、2013年から鹿児島選挙区に鞍替え

根拠・出典：Wikipediaで詳細な経緯を確認

### 厚生労働大臣の内閣

記載内容：「第2次小泉改造内閣」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaで「2004年、第2次小泉改造内閣で厚生労働大臣に任命」と記載

### Twitterフォロワー数

記載内容：「2025年には約2万人」「2015年約5,000人→2025年約20,000人と4倍増」

検証結果：△要確認

根拠・出典：具体的なフォロワー数データを確認できず

### 政治資金収入規模

記載内容：「年間1億円弱」

検証結果：△要確認

根拠・出典：最新の政治資金収支報告書を確認できず

## 3. 事実関係の検証

### 参議院議長就任日

記載内容：「2022年8月」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaで「2022年8月3日、第209回国会にて、第33代参議院議長に選出」と記載

### 議長辞任

記載内容：記載されていない

検証結果：△要確認

正しい情報：2024年11月11日に辞任

根拠・出典：時事通信で2024年10月29日に辞任意向を報道、11月11日に関口昌一氏が後任に選出

### がん登録推進法

記載内容：「2015年成立」

検証結果：✗誤り

正しい情報：2013年12月成立

根拠・出典：Wikipediaで「2013年12月4日には参議院本会議で、同年12月6日には衆議院本会議でそれぞれ可決され、成立した」

### 脳卒中・循環器病対策基本法

記載内容：「2018年成立」

検証結果：✓正確

根拠・出典：日本脳卒中学会等で「2018年12月10日、第197回国会最終日に可決・成立」と記載

### 衆議院議員経験

記載内容：「衆議院議員を2期務めた」

検証結果：✗誤り

正しい情報：衆議院議員経験なし（1986年に立候補したが落選）

根拠・出典：Wikipediaで「1986年の第38回衆議院議員総選挙に旧鹿児島1区から無所属で出馬したが、得票数6位で落選」

### 東京大学の経歴

記載内容：記載不明確

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaで「1964年、23歳で東京大学に入学」「1971年に帰国し、東大は中退（中退時は教養学部所属）」

## 改善提案

### 修正が必要な箇所の一覧

- 参議院議長の代数：「第32代」→「第33代」に修正
- がん登録推進法の成立年：「2015年」→「2013年」に修正
- 衆議院議員経験：「衆議院議員を2期務めた」→削除または「衆議院議員選挙に出馬したが落選」に修正

### 追加確認が推奨される情報

- Twitterのフォロワー数に関する具体的データ
- 政治資金収入に関する最新の収支報告書
- 2024年11月の議長辞任に関する情報の追加
- 参議院副議長の代数（第28代）の追記
- 参議院選挙の比例代表から選挙区鞍替えの詳細経緯

記事全体として、基本的な人物情報や経歴は概ね正確ですが、いくつかの重要な数値や事実関係に誤りがあります。特に参議院議長の代数やがん登録推進法の成立年、衆議院議員経験の記載については修正が必要です。